

第4号様式

指定管理業務評価表

施設名	富士見市立関沢児童館・諏訪児童館・ふじみ野児童館	令和6年度	事業報告	
指定管理者名	特定非営利活動法人ふじみっこ・夢みらい			
指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日	所管課	子ども未来部 保育課	
		自己評価…指定管理者 所管評価…市(施設所管課)		
個別評価項目	確 認 基 準	自己評価	所管評価	施設所管課評価意見
人員体制	事業計画書どおりの人員を配置している。	A	A	
	必要な資格や経験を有する人員が配置されている。	A	A	
	責任者(代理する者)が施設に常駐している。	A	A	
職員の対応等	仕事内容を十分に把握し、利用許可や施設案内等を迅速かつ適正に行っている。	A	A	
	名札を着用し、業務遂行にふさわしい服装となっている。	A	A	
	利用者の要望や苦情等に対して適切に対応している。	A	A	
	言葉遣い、態度などの接遇は適切である。	AA	A	水準どおりのため、A評価とする。
	事業計画に即し、職員研修を計画的に実施している。	A	A	
法令等遵守	法令、条例等に基づき管理運営を行っている。	A	A	
個人情報保護	個人情報保護に関する規程が整備され、個人情報の漏洩、滅失等の対策を講じている。基本協定書の個人情報取扱特記事項を遵守している。	A	A	
情報公開	情報公開に関する規程が整備され、適切に対応できる。	A	A	
報告書の提出	定期報告書、事業報告書を期限内に提出している。	A	A	
安全、緊急対策	事故・災害等緊急時のマニュアルがあり、訓練が実施され、連絡体制や対応体制ができている。また、事故等があった場合、適切な対応が行われ、報告が市にされている。	A	A	
	事故防止及び安全確保(避難通路の確保等)のために施設や設備の目視や点検を行い、常に施設や設備の状況を把握している。	A	A	
維持管理	条例等の規定に基づき開館日、開館時間を遵守している。	A	A	
	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	A	A	
	仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行い、利用者が施設を快適に利用できる環境となっている。	A	A	
	仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行い、利用者が安全・快適に施設を利用できている。	A	A	
	備品台帳に基づき、備品を適切に管理し、利用者が快適に利用できているか。	A	A	
	協定書等に従い、適切に修繕を行っている。	A	A	
事業運営	事業計画書に即し、自主事業を実施している。	AA	A	水準どおりのため、A評価とする。
	事業内容が利用者サービスの向上に寄与している。	A	A	
	地域や他施設との連携に努めている。	AA	A	水準どおりのため、A評価とする。
利用者アンケート	利用者の要望等の把握方法は適切である。	A	A	
	要望等の対応策は適切である。	AA	A	水準どおりのため、A評価とする。
利用状況	利用者数、稼働率等は、適正な水準にある。	A	A	
管理記録	業務日誌を適切に整備、保管している。	A	A	
	点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	A	A	
環境配慮	省エネ、ゴミの抑制、リサイクルの推進に努めている。	A	A	
経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A	A	
収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は適正である。	A	A	
経費縮減	経費が縮減され、又はその縮減に向けた努力を行っている。	A	A	
総合評価		A	A	
(自己評価) 令和6年度は、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの流行による運営上の制限はありませんでしたが、感染症対策として、おもちゃ、施設の消毒や来館者の健康観察など、可能な限り対策を継続しました。同時に感染症・防犯・防災対策は「児童館安全計画」を基にした訓練を積み重ね非常時の備えとしています。 事業面では5ヶ年計画の2年目でしたが、各館とも既存の事業を継続しながら、新規事業にも取り組みました。事業の実施にあたっては、地域との連携を大切にし、「移動児童館」や「あそびの学校」「遊びの出前」、子ども食堂とのコラボ、諏訪児童館における夜間開館など、工夫をこらして新たな取り組みをしました。さらに、職員の自主研修組織「ふじみっこを耕すプロジェクト」を立ち上げ、児童館の未来を担う人材育成を目標として他市児童館の視察、職員アンケートの実施、研修会の実施、ニュースの発行に取り組みました。法人としてもこのプロジェクトの活動を推進し、人材育成をしながら利用者の皆様にとって地域での居場所であり、子どもたちの成長の場として、更に地域の住民にとっても子どもとの出会いの場、ボランティア活動の場としての児童館を更に充実させて行きたいと考えています。				
(所管評価) 各館それぞれの地域性に応じた特色のある事業を展開し、利用者への定着をはじめ、施設利用では、施設の過ごしやすさ、職員の対応について非常に高い評価を受けており、指定管理業務仕様書に基づき、適切な児童館の運営ができているものと評価いたします。 引き続き水準に沿った管理運営とともに、必要に応じて事業内容や開催方法の見直しをしていき、常に利用者のニーズに沿った質の高い事業展開・施設運営が図られていくことを期待します。				

※評価区分

①	個別評価	AA(優良)＝協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理運営内容である。 A(良好)＝協定書、仕様書等を遵守し、その水準に沿った管理運営内容である。 B(問題含)＝協定書、仕様書等を遵守しているが、管理運営内容の一部に問題がある。 C(要改善)＝協定書、仕様書等を遵守しておらず、改善が必要な管理運営内容である。
		
②	総合評価	AA(優良)＝個別評価がすべてA以上であり、かつAAが過半数である。 A(良好)＝個別評価がすべてA以上である。(上記以外) B(問題含)＝個別評価がすべてB以上であり、Bの割合が1割未満である。 C(要改善)＝上記以外